

【21世紀の国際博覧会に関する基礎データ】

名称	2005年日本国際博覧会	2007年サラゴサ国際博覧会	2010年上海国際博覧会	2012年麗水(ヨス)国際博覧会
区分	登録博覧会	認定博覧会	登録博覧会	認定博覧会
会期	3月25日～9月25日(185日間)	6月14日～9月14日(93日間)	5月1日～10月31日(184日間)	5月12日～8月12日(93日間)
開催地	愛知県長久手町(現:長久手市)・豊田市・瀬戸市	スペイン サラゴサ市	中華人民共和国上海市 (黄浦江兩岸地区)	大韓民国 全羅南道麗水市 (沿岸)
テーマ	自然の叡智 (Nature's Wisdom)	水・都市の持続可能な開発 (Water and Sustainable Development)	より良き都市、より良き生活 (Better City, Better life)	生きている海と息づく沿岸 (The Living Ocean and Coast)
サブ テーマ	宇宙、生命と情報 (Nature's Matrix) 人生の“わざ”と智恵 (Art of Life) 循環型社会 (Development for Eco-Communities)	水—限りある資源 (Water, a unique resource) 生命の源である水 (Water for life) 水のある風景 (Waterscapes) 水—人々をつなぐ要素 (Shared water)	都市における多様な文化の融合 都市における経済的繁栄 都市における科学技術の革新 都市におけるコミュニティの再編成 都市と地方の交流	沿岸の開発と保全 (Coastal Development and Preservation) 新しい資源技術 (New Resource Technology) 創造的な海洋活動 (Creative Maritime Activities)
会場面積	173ha (長久手会場:約158ha、瀬戸会場:約15ha)	25ha	328ha	25ha
参加国等	120か国、4国際機関	107か国	190か国、56国際機関	104か国、10国際機関
入場者数	2,204万人	565万人	7,308万人	820万人

■2005年愛知国際博覧会

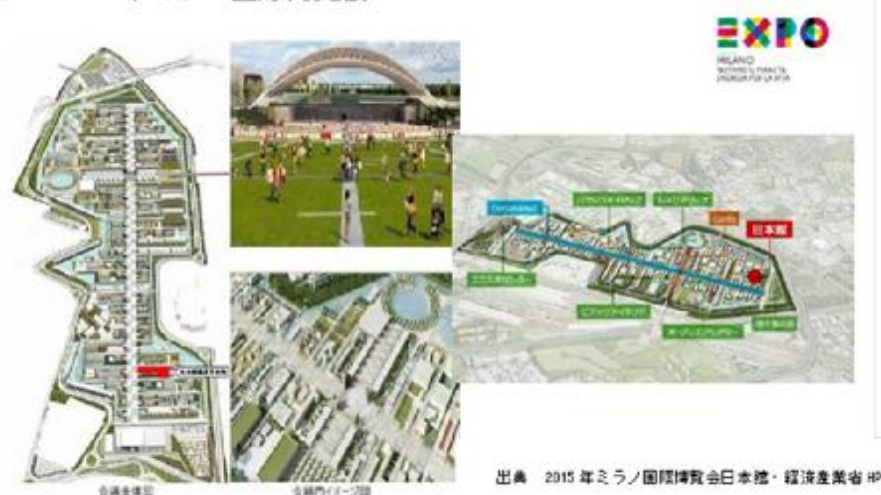


■2010年上海国際博覧会



名称	2015年ミラノ国際博覧会	2017年アスタナ国際博覧会	2020年ドバイ国際博覧会
区分	登録博覧会	認定博覧会	登録博覧会
会期	5月1日～10月31日(184日間)	6月10日～9月10日(93日間)	10月20日～4月10日(173日間)
開催地	イタリア共和国 ミラノ市郊外	カザフスタン 首都アスタナ	U.A.E.(アラブ首長国連邦) ドバイ市
テーマ	地球の食料を、生命にエネルギーを (Feeding the Planet, Energy for Life)	未来のエネルギー (Future Energy)	心をつなぎ、未来を創る (Connecting Minds, Creating the Future)
サブ テーマ	1. 食料の安全、保全、品質のための科学技術 (Science and technology for food safety, security and quality) 2. 農業と生物多様性のための科学技術 (Science and technology for agriculture and biodiversity) 3. 農業食物サプライチェーンの革新 (Innovation in the agro-food supply chain) 4. 食育(Dietary education) 5. より良い生活様式のための食(Food for better lifestyles) 6. 食と文化(Food and culture) 7. 食の協力と開発(Cooperation and development on food)	CO2の排出削減 (Reducing CO2 emissions) 省エネの活用 (Living energy efficiency) すべて人類のためのエネルギー (Energy For all)	持続可能性 (Sustainability) 機動性 (Mobility) 機会 (Opportunity)
会場面積	110ha	25ha	438ha
参加国等	148か国・地域・国際機関	約100か国、7国際機関	180か国、15国際団体 (50NGO(教育、ビジネス機関))
入場者数	2,150万人	想定 500万人	想定 2,500万人

■2015年ミラノ国際博覧会



■2020年ドバイ国際博覧会

